

厄年

厄年は人生の上で、社会的や、肉体的・精神的にも大きな変化が起こりうる時期であると考えられてきました。過去を振り返り、これから人生をどうのよう生きていくのかを思い巡らせる重要な年トシであると考えます。災厄が身に降りかからないよう、より一層の御加護をいただくよう、神社にてやくはらいをします。

男性

二十五才
四十二才
六十一才

女性

十九才
三十三才
三十七才

前後の歳を前厄、後厄といいます



やくはらいをする時期

年明けから節分までにされるのがよいと考えます。この時期が過ぎても、できるだけ早めされるとよいでしょう。

また、節分当日に役方（豆をまく役）も募集しております。

